

保護者の方へ

子育ての困りごと、 ありませんか？

うちの子って…



友達や周りの大人と

- 一方的に話すことが多い
- あまり人と関わらず、一人遊びが多い

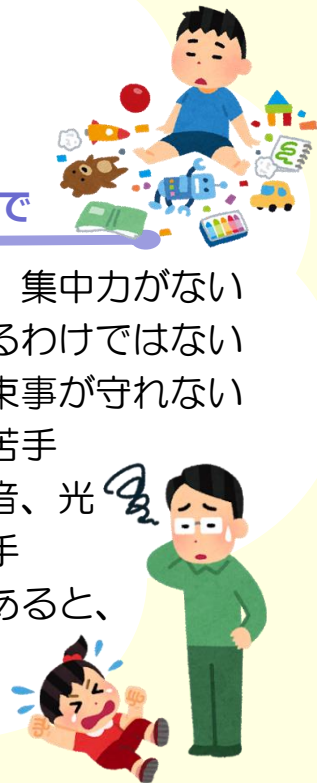
運動や学習面で

- 言葉が遅い
- 授業中に教室から飛び出してしまう
- 文字を書くことや読むことが難しい



日常生活で

- 落ち着きがない、集中力がない
- 破ろうとしているわけではないのにルールや約束事が守れない
- 支度や片付けが苦手
- 人混み、大きな音、光などの刺激が苦手
- 急な予定変更があると、パニックになる



一人で悩まないでください。

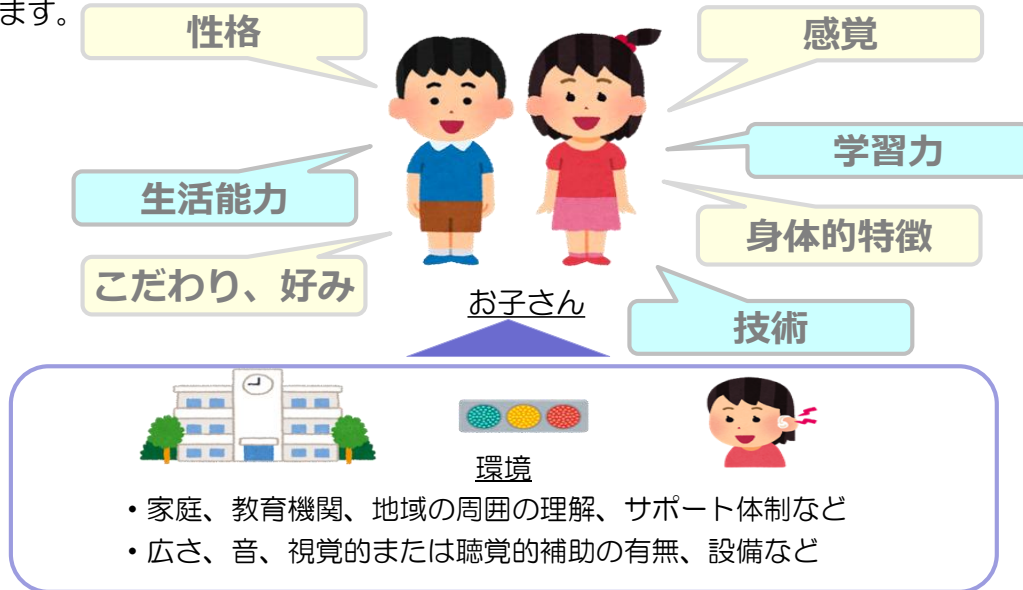
お子さんのこのような行動や状況は、育て方のせいではありません。お子さんのせいでもありません。

このリーフレットでは、子育てをみんなで支えあうための、ご家庭での工夫や相談機関等のサポートについてご紹介します。

それぞれのお子さんに合った接し方やサポートをすることが大切です。

前ページの行動や状況は、お子さんがわざとやっているのではなく、何かに困っているからなのかもしれません。

成長のスピードや、成長の仕方は一人一人異なります。それぞれのお子さんの特徴を踏まえ、その子に合った接し方をしたり、環境を整えてあげることで、お子さんの困りごとを減らすことができます。



どうしたらよい？

ご家庭で工夫できる接し方

ポジティブな関わり方をしましょう。

- (例) ・できなかったことを叱るのではなく、できたことを褒めましょう。
・「それはダメ」と否定するのではなく、どうすると良いかを伝えましょう。

伝え方を工夫しましょう。

- (例) ・短い文章で、具体的に伝えましょう。
・写真や絵などで示しながら伝えましょう。
・1日の活動の流れや、予定の変更などについて事前に伝え、見通しを持てるようにしましょう。



ご家庭で工夫できる環境の整え

困っているお子さんの中には、感じ方（感覚）に特徴がある方が多くいます。お子さんが苦手なものとうまい向き合えるよう、安心できる環境をつくってあげましょう。

感覚の過敏さ

- (例) ・特定の音を過度に嫌がる
→音が聞こえすぎたり、特定の音が痛く聞こえていたりする場合があります。
- ・乗り物の中のおいや食べ物のおいを嫌がる。
 - ・服を着ることを嫌がる→タグや生地が痛いと感じている可能性があります。



困ったときは相談してください。

厚木市の相談窓口



厚木市

発達に関する相談窓口

名称	内容	問合せ先
療育相談センター 「まめの木」	発達上何らかの不安のある児童に対する相談	☎ 046-225-2252 (平日 8:30~17:15) 🏠 厚木市中町1-4-1 厚木市保健福祉センター5階
障害者総合相談室 「ゆいはあと」	障がい福祉サービスの利用援助、関係機関の紹介や調整に関する相談	☎ 046-225-2904 (平日 8:30~17:15) 🏠 厚木市中町1-4-1 厚木市保健福祉センター2階

就学に関する相談窓口

名称	内容	問合せ先
教育指導課	小・中学校の通常の学級・特別支援学級及び特別支援学校への就学相談	☎ 046-225-2660 (平日 8:30~17:15) 🏠 厚木市中町3-16-1 厚木市役所第二庁舎4階

教育に関する相談窓口

名称	内容	問合せ先
厚木市青少年教育相談センター	教育相談専門機関として、青少年のいじめ、不登校などの諸問題に対する相談	☎ 046-225-2520 (平日 8:30~17:15) 🏠 厚木市中町3-16-1 厚木市役所第二庁舎6階

神奈川県

相談機関

名称	内容	問合せ先
神奈川県立総合療育相談センター	療育に関する相談全般	☎ 0466-84-5700 🏠 藤沢市亀井野3119

厚木市の就学支援

学校や地域に、お子さんの就学を応援するスタッフがいます。



教育相談コーディネーター

保護者の方からの相談を受けたり関係機関との連絡・調整を担います。

スクールカウンセラー・

教育ネットワークコーディネーター・
スクールソーシャルワーカー

それぞれ、学校教育に関する心理、福祉の専門家として、カウンセリングや関係機関の連携・調整等を行います。

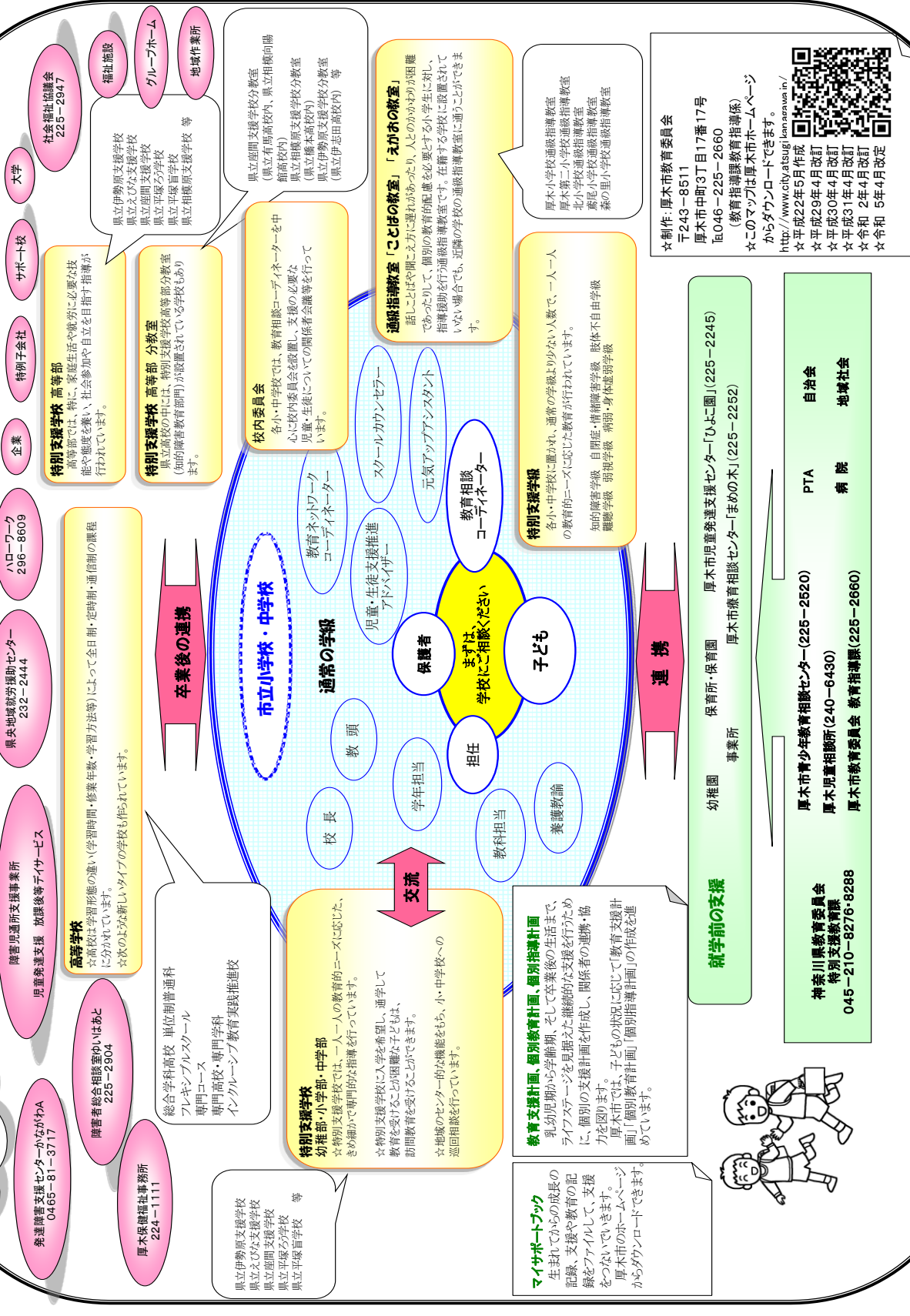
特別支援教育介助員

食事や排せつなどの日常生活上の介助や、学習支援などを行います。

詳しくは、次のページの「ネットワークマップ」をご覧ください。

未来を担う人づくりのために

厚木市 支援の必要児童・生徒のためのネットワークマップ



発達障害支援センターかながわ 0465-81-3717

障害児通所支援事業所 児童発達支援 放課後等デイサービス 232-2444

ハローワーク 296-8609

企業 特の子会社

特別支援学校 高等部

社会福祉協議会 225-2947

福祉施設

グループホーム

地域作業所

大学

県立伊勢原支援学校 県立えびな支援学校 県立座間支援学校 県立平塚高等学校 県立平塚高等学校 県立相模原支援学校 等

県立座間支援学校分教室 (県立有馬高校内、県立相模原南高校内) 県立相模原支援学校分教室 (県立橋本高校内) 県立伊勢原支援学校分教室 (県立伊志田高校内) 等

特別支援学級 高等部 分教室 県立高校の中には、特別支援学級高等部が設置されている学校もあり(加藤教育センター)が設置されている学校もあります。

校内委員会 各小・中学校では、教育相談コーディネーターを中心に校内委員会を設置し、支援の必要な児童・生徒についての関係者会議等を行っています。

通信指導教室「えがめの教室」 話しこぼや聞こえ方に関わったり、人とのかわりや困難であったりして、個別の教育的配慮を必要とする小学生に対し、指導援助を行う通信指導教室です。在籍する学校に設置されていない場合でも、近隣の学校の通信指導教室に通うことができます。

特別支援学級 厚木小学校通信指導教室 厚木第二小学校通信指導教室 北小学校通信指導教室 森里小学校通信指導教室 森の里小学校通信指導教室

特別支援学級 各小・中学校に置かれ、通常の学級より少ない人数で、一人一人の教育的ニーズに応じた教育が行われています。 知的障害学級 自閉症・情緒障害学級 肢体不自由学級 難聴学級 弱視学級 病弱学級 身体虚弱学級

教育支援計画、個別教育計画、個別指導計画 乳幼児期から学齢期、そして卒業後の生活まで、ライフステージを見据えた継続的な支援を行うために、個別の支援計画を作成し、関係者の連携・協力を図ります。 厚木市では、子どもの状況に応じて「教育支援計画」「個別教育計画」「個別指導計画」の作成を進めています。

マイサポートブック 生まれてからの成長の記録、支援や教育の記録をファイルして、支援をつないでいきます。 厚木市のホームページからダウンロードできます。

制作: 厚木市教育委員会 〒243-8511 厚木市中町3丁目17番17号 厚木市 046-225-2660 (教育指導課教育指導係) このマップは厚木市ホームページからダウンロードできます。 http://www.city.atsumi.nagasaki.jp/ ☆平成22年5月作成 ☆平成29年4月改訂 ☆平成30年4月改訂 ☆平成31年4月改訂 ☆令和2年4月改訂 ☆令和5年4月改訂

